

戦争法案 草の根パワーで廃案必ず

憲法共同センターが全国決起集会

署名37万提出



政府・与党が15日にも戦争法案の採決を強行しようとしているなか、「戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかな共同センター」(憲法共同センター)は14日、戦争法案廃案へのたたかいをさらに前進させようと、署名提出全国決起

集会を東京都内で開きました。予想を超える330人が参加。会場は人であふれ、急ぎよ第2会場を設けました。創意を生かした取り組みや政治的立場を超えた共同の広がりや報告されるたびに、大きな拍手と声援が起きました。

各地域・団体の代表が、戦争法案に反対する約36万9000人分の署名を日本共産党の宮本徹、真島省三両衆院議員に託しました。全労連の小田川義和議長が基調報告と行動提起を行いました。小田川氏は、中央と地域での共同や青年・

基調報告をする小田川氏＝14日、東京都千代田区

戦争法案廃案へ 3日連続国会行動の予定			主な呼びかけグループ・団体
時間	行動		
15日 午後1時から	国会正門前座り込み	総がかり実行委	
午後6時半から	国会正門前大集会 緊急抗議	総がかり実行委 SEALDs	
16日 午後1時から	国会正門前座り込み	総がかり実行委	
午後6時半から	国会正門前大集会 緊急抗議	総がかり実行委 SEALDs	
17日 午後1時から	国会正門前座り込み	総がかり実行委	
午後6時半から	国会正門前大集会 緊急抗議	総がかり実行委 SEALDs	

※時間や場所は変更になる場合があります。
SEALDs=シールズ(自由と民主主義のための学生緊急行動)

学生、女性のたたかいが世論を変え、安倍政権を追い詰めていると強調。そのうえで、「戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会」などが呼びかける集会や行動を成功させる▽草の根の行動で「戦争法案反対」の世論を広げることを提起し、「世論の力で廃案に追い込もう」と訴えました。宮本、真島両衆院議員が国会情勢を報告。宮本氏は「国民のたたかいで安倍政権を追い詰めてきた。国会内外の力を合わせて必ず廃案に」と語りました。